

かほだより

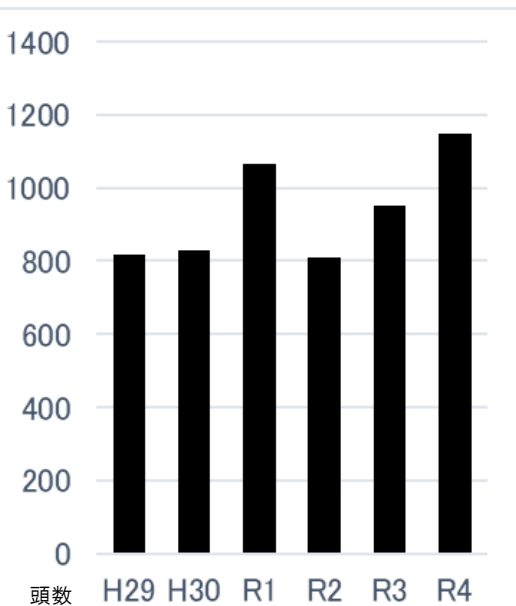
R5-1号
R5. 4. 7

長野県伊那家畜保健衛生所
TEL：0265-72-2782,
Fax：0265-72-2765
E-mail：inakachiku@pref.nagano.lg.jp
所在地：伊那市西町 5764
伊那諏訪家畜畜産物衛生指導協会
TEL&FAX：0265-76-8086

牛のヨーネ病定期検査にご協力をお願いします

慢性進行性の下痢を呈する家畜伝染病のヨーネ病は、全国的に感染牛が確認されています。県内では、令和3年に7頭、令和4年に7頭が摘発されました。本病の定期検査は乳用牛で2年毎、肉用繁殖牛で4年毎の実施が義務づけられています。令和5年度のヨーネ病定期検査の日程は下記のとおりです。対象の農場には、あらかじめ検査日程を通知しますのでご協力をお願いします。

全国のヨーネ病発生頭数



区域	採血日	戸
箕輪町	中箕輪	4月17日(月) 2
		4月18日(火) 1
		4月24日(月) 2
	中曽根	4月18日(火) 1
駒ヶ根市	赤穂	10月2日(月) 2
	経塚	10月3日(火) 1
	中沢	10月3日(火) 1
伊那市	西箕輪	5月15日(月) 2
		5月16日(火) 1
	西春近	5月22日(月) 2
		5月23日(火) 2
飯島町	田切	5月23日(火) 1

区域	採血日	戸
南箕輪村	南箕輪村	5月16日(火) 1
	南原	6月5日(月) 1
		6月6日(火) 2
		6月12日(月) 2
富士見町	富士見・落合	5月9日(火) 2
		10月16日(月) 2
		10月17日(火) 3
		10月23日(月) 2

令和5年度 伊那家畜保健衛生所の新たな体制がスタート！

所長 青木 一郎

口蹄疫は、日本の周辺国で発生が散発しており、国内に侵入するリスクが高い状態です。飼養衛生管理基準を遵守し、家畜伝染病の防疫対策の維持・強化をお願いします。

保健衛生課		防疫課	
課長	後藤 義明	課長	中山 恵
主任	佐藤 聖子	主任	青山 真理恵
主任	小松 浩☆	獣医師	藤本 洋平☆
主任	林 陽子☆	<家畜畜産物衛生指導協会> 書記 日野 敏枝	
主事	向山 久美		

牛群ドック、乳質改善、慢性疾病対策、繁殖性向上対策などを通じて、生産性向上を支援します。

各種検査や病性鑑定などを通じて、家畜伝染病の発生予防と、衛生管理の向上を支援します。

☆R5 年度転入職員



予防注射料金の改定について



新年度(令和5年度)から伊那諏訪家畜畜産物衛生指導協会の予防注射料金は、下記のとおりですのお知らせします。

畜種	種類	料金(円)
牛	牛アカバネ	1,760 [※]
	牛5種混合生ワクチン	2,090
	ポビバック B5(不活化5混)	2,090
	カーフウィン6(生6混)	2,090
	キャトルウインー6(生4混、BVD 不2価)	2,310
	キャトルウインーCI5(牛嫌気性菌5混)	1,540
	牛下痢5種混合不活化ワクチン	2,420
	キャトルバクト3(ヘモフィルス等3混)	1,650
	牛ヘモフィルスワクチンーC	1,210
	リスポバル(マンヘミア)	1,760
	ティーエスブイ3(鼻腔粘膜ワクチン)	1,760

※アカバネ病ワクチンについては畜産会補助事業により128円/頭の補助

問い合わせ先：伊那諏訪家畜畜産物衛生指導協会 幹事長

放牧の時期となりました。放牧準備をお願いします

例年通り入笠牧場の放牧が始まります。放牧準備をお願いします。

1 放牧馴致

放牧馴致は第1胃内微生物を早く牧草に適応させ、発育遅延を防ぎます。また放牧初期のストレスを減らし、病気の予防にも効果があります。

<放牧馴致のポイント>

- ① 飼料：粗飼料主体の飼料に切り替える(2週間前から青草(生草)を給与)
- ② 環境：パドックに放飼又は舎外に繋ぐ(2週間前まで日中のみ。以後昼夜)
- ③ 管理：育成牛は群飼で管理し、集団行動に慣らす

2 ピロプラズマ症検査

担当の診療獣医師に採血を依頼し、家保での事前検査をお願いします。

3 ワクチン接種

所定のワクチンについて入牧の1か月前には接種してください。

4 その他

削蹄、寄生虫の駆虫、皮膚病の治療も忘れずに実施しましょう。